

**＝ 次世代を担う技術者を対象にした〔体験型現場見学会〕を開催 ＝  
インフラDXの最新技術を学びます**

仙台河川国道事務所では整備を進めている、国道4号仙台拡幅の「<sup>はこづみ</sup>箱堤交差点立体化」事業について、次世代を担う技術者を対象とした現場見学会を開催します。

橋梁下部工構造物については目視確認や施工状況の確認。今後始まる橋梁上部工(桁架設)工事については、桁の架設状況等※DX技術を実体験していただき、建設業に興味を持っていただくことを目的として実施するものです。

※DX：デジタルトランスフォーメーション。ビッグデータとAIやIoTを始めとするデジタル技術を活用して、業務プロセスを改善してだけでなく、製品やサービス、ビジネスモデルそのものを革新する技術。建設業においては、生産性の向上や品質確保、省人化、施工工程短縮など。

1. 開催日：令和4年8月3日(水) 13時30分～
2. 場所：箱堤交差点現地。別紙-2 参照  
※ 天候等により開催内容の変更や中止又は延期に変更となる場合があります。
3. 開催概要：別紙-1 参照
  - ①橋梁下部工：目視確認及び施工についてはVR(仮想現実)ゴーグルを使用し、橋梁下部工施工時の状況について体験、確認。
  - ②橋梁上部工：今後始まる高架橋架設工事についてはMR(複合現実)ゴーグルを使用し、完成時の橋梁の状況を体験、確認。
4. 参加者：東北学院大学 工学部 環境建設工学科 3年生  
予定人数：55名

※ 箱堤交差点立体化について詳しくはこちら

<http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/douro/r4/kakufuku/top.html>

※ 取材を希望される場合は、8月1日(月)12時まで別紙-3により事前申し込みください

(発表記者会：宮城県政記者会、東北建設専門紙記者会、東北電力記者会)

## お問い合わせ先

## ○現場見学会全般に関すること

国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 TEL 022-248-4131

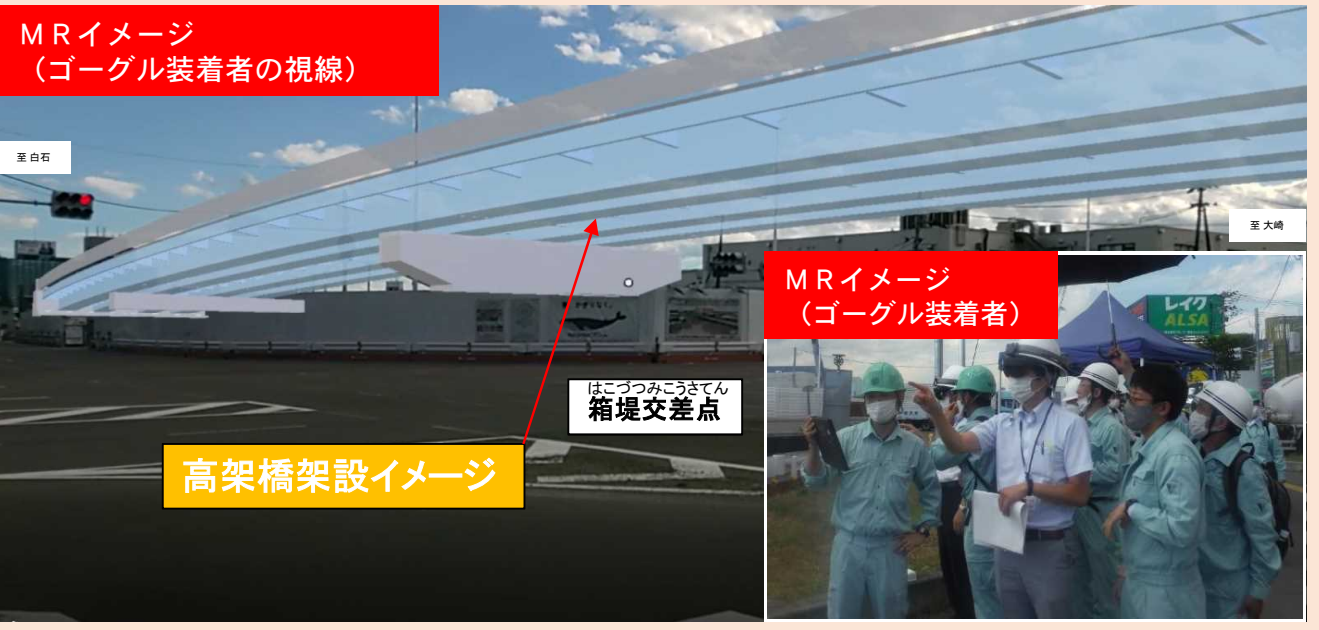
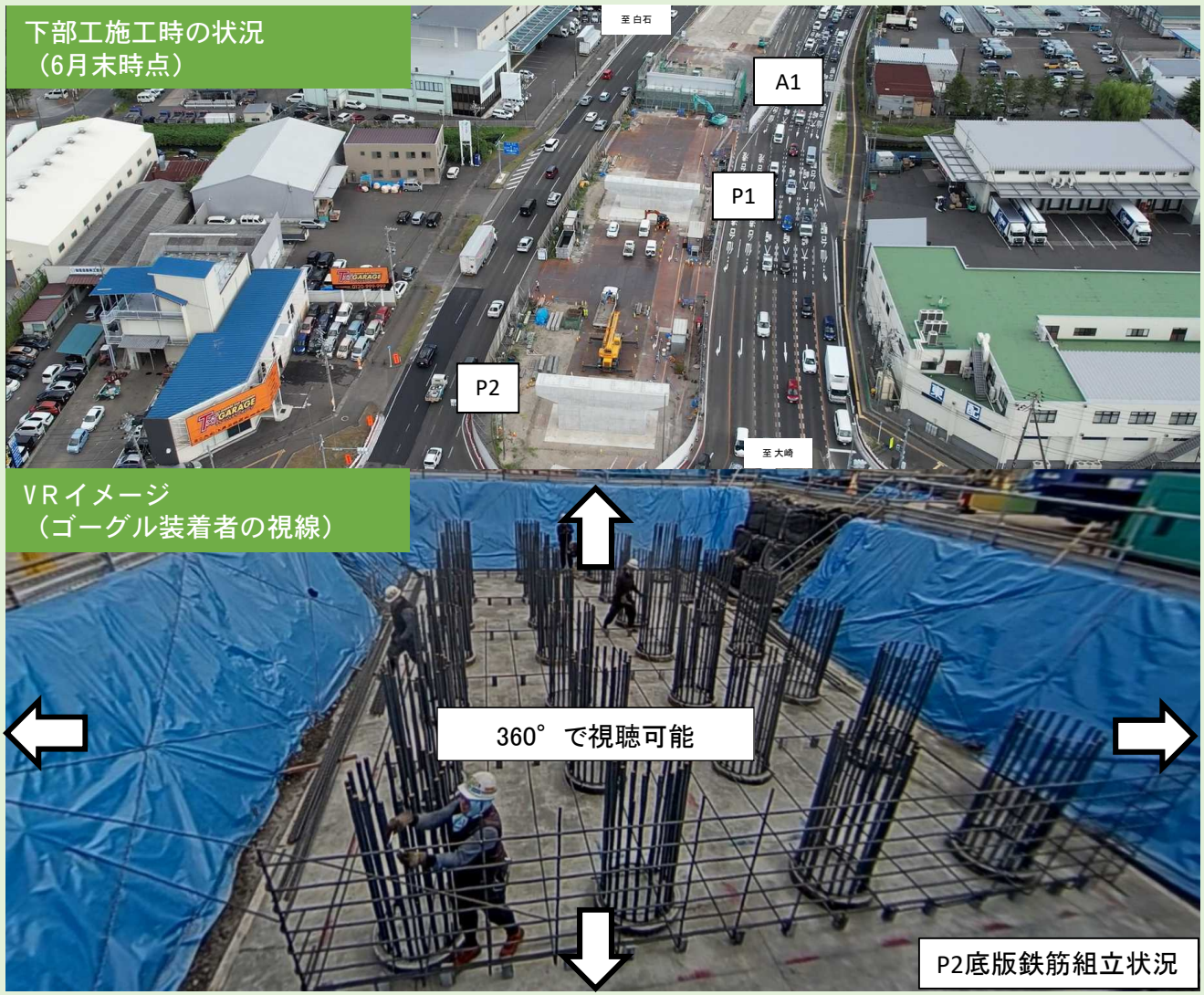
副 所 長 <sup>まつばら</sup>松原 <sup>よういち</sup>陽一 (内線 205)

工務第二課長 <sup>つじ</sup>辻 <sup>よしあき</sup>良昭 (内線 411)

## ○工事に関すること

仙台東国道維持出張所 TEL 022-246-4151・4152

建設監督官 <sup>つしま</sup>對馬 <sup>さとし</sup>聡 (内線 503)



集合場所：A 2 橋台付近  
受付：13時00分～13時20分  
開催時間：13時30分

別紙-2



別紙-3

国土交通省 東北地方整備局  
仙台河川国道事務所 工務第二課 宛  
(FAX 022-248-4164)

国道4号仙台拡幅「箱堤交差点立体化」事業  
-次世代を担う技術者を対象にした現場見学会-

取材申込書

感染症予防のため、本見学会の取材につきましては、事前に申込をお願いします。  
締め切り日は、令和4年8月1日(月)12:00です。

|                                |
|--------------------------------|
| 会社名・部署名                        |
|                                |
| 取材者(役職・氏名・連絡先)                 |
| ①(代表者)                         |
| ②                              |
| ③                              |
| 連絡先(代表者の連絡先)                   |
|                                |
| 駐車台数 ※車でお越しの場合 (人分)はヘルメット貸出希望数 |
| 台 (人分)                         |

※建設現場ですので、ヘルメットをご持参下さい。

ヘルメットがない場合は貸出致します。

※取材される場合は、感染症予防対策として、次の対応をお願いします。

- ・当日、発熱や体調の優れない方はご遠慮願います。
- ・取材の際は、マスクの着用、手洗い、消毒等の徹底をお願いします。
- ・取材は出来る限り少人数でお願いします。

※現場への出入り等については、現場誘導員の指示に従って下さい。

○集合場所

別紙2の指定場所に13:20までに集合して下さい。